

# 港区立高輪台小学校の取り組み

## 〈学校の太陽光発電設備の概要〉

設置年度 : 平成16年度  
容量等 : 10kW  
設置場所 : 校舎(3階建)屋上  
発電した電力の利用形態 : 学内の照明電力として活用  
余剰電力の売電 : 未実施  
環境エネルギー教育 : 環境委員会を設置  
NPO、ボランティア、企業等の協力 : 特になし  
その他 : 特になし

## 〈太陽光発電を用いた環境教育〉

高輪台小学校では平成21年度から環境委員会が発足しました。環境のために今できることは何か、子どもたちと考えながら取り組んできた。

### [環境委員会]

本校には屋上にソーラーパネルがあったため、太陽光発電にも興味を持った。環境委員会では、毎日どれくらいの発電量があるのか、校務センター前のモニターを見て、当番制でチェックしている。



写真: 発表会の様子



写真: 太陽光発電モニターのチェック

## 〈環境委員会活動の感想〉

### [子どもたちの声]

自分たちの学校が、屋上のソーラーパネルで電気をつくっていることを知り、とても驚いた。多いときは、蛍光灯約700本分もの電気を生み出している。しかし、学校ではいろいろなところで電気を使っているのだから、それだけでは足りないと思う。みんなに電気をむだづかいしないように呼びかけていきたい。

### [先生の声]

今年度発足した委員会なので、活動内容を相談しながら進めてきたが、児童達の意欲が大変高いことに感心した。ソーラーシステムの発電量の調査は、4月から早速取りかかり、ほとんど忘れずに記録していた。同時に、モニター画面などから、ソーラーシステムや電気の使用量と環境の関係について学んだ。今後は集めたデータや知識を生かして、節電についても校内の牽引役になる活動に取り組んでいきたいと考えている。

## 〈今後に向けて〉

高輪台小学校にて発足した環境委員会は、ごみ分別の呼びかけ、ペットボトルキャップ集め、緑のカーテンの世話なども主な活動として取り組んでいる。

太陽光発電について、今後は集めたデータやソーラーパネルについての情報を全校に伝え、節電への呼びかけ、啓発活動につなげていきたいと考えている。